

5-1

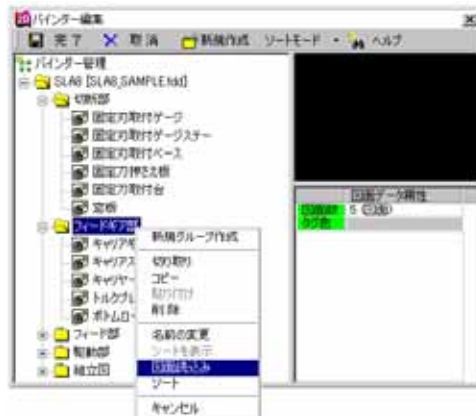
Ver.4.2 新機能

Ver.4.1 から Ver.4.2 で追加・拡張・変更・削除された機能をまとめます。
機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。

5-1. バインダー関連機能

01. 複数バインダー呼出 保存されている複図（*.mdb）ファイルを1つのバインダーファイルとして開くことができます。【ファイル / 複数呼出】

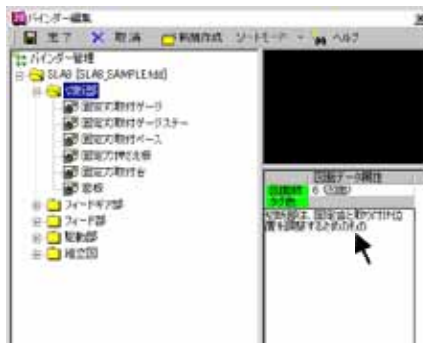
02. バインダー内のグループに図面を読み込むことができます。【バインダー編集】



03. バインダー内の無題番号 バインダーごとに無題番号を1から付けるように変更しました。（従来はバインダーを通して連番）

04. バインダー編集 UNDO/REDO バインダー内の操作で1回のみ UNDO / REDO を可能にしました。【バインダー編集】

05. バインダー編集 グループにコメント グループにコメント機能を追加しました。グループの意味などをテキストで入力可能です。【バインダー編集】



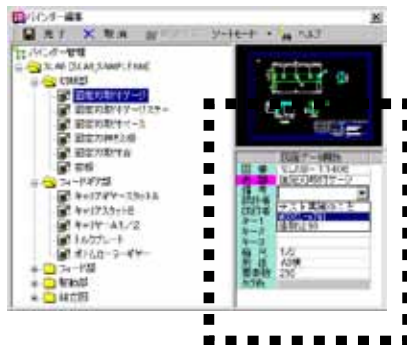
06. バインダー編集
色設定

シート色設定を下段のポップアップメニューから、バインダー編集に移行しました。
色彩は、右側の属性欄に下段に表示されます。色の変更もここで行います。グループに色彩を指定した場合、従属するシートはすべて対象となります。【バインダー編集】



07. バインダー編集
図面属性

図面属性とバインダー属性を右側の属性欄から編集可能にしました。【バインダー編集】



08. バインダー編集
ソート

バインダーのシートやグループ名をソートする機能を追加しました。ただし、タグシートの並び替えは行いません。



09. バインダー編集
優先度

シートに優先度を追加しました。優先度の付けられたシートはシートタグにも表示されます。【バインダー編集】



10. バインダー編集
複数一括選択

複数のシートを SHIFT キーまたは、CTRL キーの組み合わせにより一括で選択することができます。【バインダー編集】

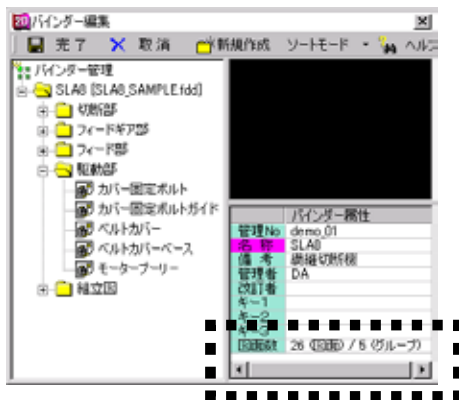


[SHIFT キー]
一括指定

[CTRL キー]
飛び版指定

11. シート枚数とグループ
数の表示

シート枚数とグループ数を右側の図面属性画面に表示するようにしました。【バインダー編集】



5-2. 一般機能

01. 復元コマンド

切り取られた線分を元に戻したり、円弧から成る見た目が円を、真円に変更することができます。【編集 / 変更 / 復元】



切り取られた図形 枠で囲う 元に戻る

02. マウスアクション

マウスアクションメニューのユーザーパターンを4個まで登録できるようにしました。【補助 / システム設定 / マウスアクション】



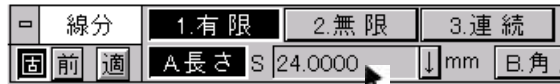
03. 計測 要素

要素計測した座標表示を第一原点と第二原点および画面中央から表示できるよう拡張しました。【補助 / 計測 / 要素】



04. CSB 前回値のクリア

文字入力系を除く計測系 CSB の前回値を全クリアできるようにしました。【CSB/ 前回値のクリア】



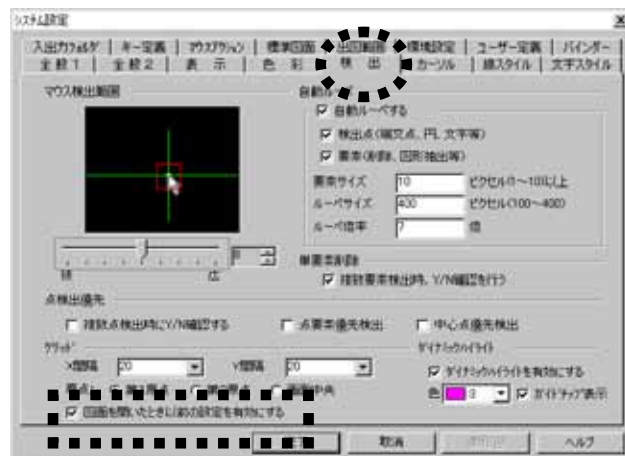
マウス右ボタンをクリック



チェックをオンにする

05. 図面毎のグリッド値保

図面ごとに設定したグリッド値を保持するようにしました。【システム設定 / 検出 / グリッド】



06. 自動ループ

自動ループが起動する際、検出図形が判断できる位置にループを表示するようにしました。また、システム設定の自動ループと点検出優先を分離し、個別に指定できるようにしました。

【補助 / システム設定 / 検出 / 自動ループ】

07. 第一原点

第一原点が左下にある場合、縮尺を変更しても、自動的に青枠の左下原点を移動する設定を追加しました。

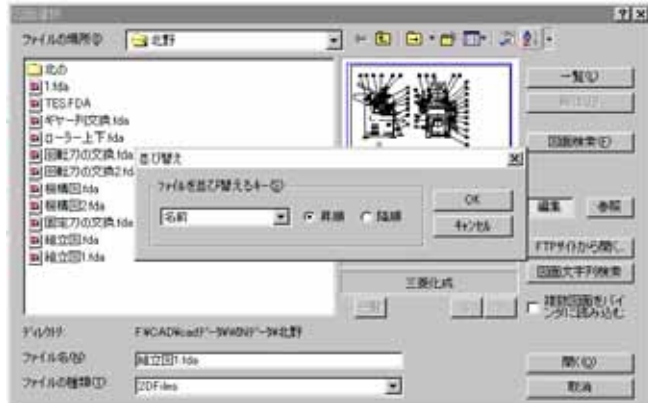
【補助 / システム設定 / 全般 2/ 原点】

08. 間隔枠線

お試しコマンドから土木共通コマンドへ移動しました。

09. 開く

図面開くの ソート機能を整理し、「昇順」と「降順」に統一しました。



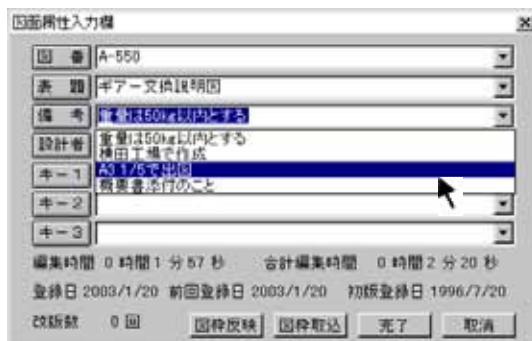
10. 図面属性

属性履歴ボックスで、文字コード順に並んでいたものを、履歴順（新しいものが上）になるように変更しました。

【ファイル / 図面属性変更 / 履歴】



図面属性変更の図面属性入力欄で、履歴を消去できるようにしました。消去したい履歴を青色反転させ [DEL] キーを押します。



[DEL キー]
で削除される

5-3. SXF ファイル入出力

- 01.P21 ファイル入出力 建設 CALS/EC の電子納品で使用される SXF P21 ファイルフォーマットの入出力に対応しました。
本バージョンは、オープンCADフォーマット評議会が実施する「OCF 検定」に合格したバージョンです。
【ファイル / 外部入出力 / SXF 入出力】
02. 部分図分解 SXF 入力された部分図を CADPAC の異縮尺ブロックに自動的に展開
するコマンドを追加しました。
CADPAC の異縮尺ブロックに作図された要素は、SXF 出力すると、自動的に部分図として出力されます。

● 2次元オプション部

5-4. 機械オプション

01. 部品台帳 ねじ系登録 機械オプションで作図したボルトやナットやねじなどの部品を一括で参考となる個数を検索し表示できるようにしました。
【専用 / 部品台帳 / ねじ系登録】
02. 平歯車 歯数、モジュールなどから平歯車を作図するコマンドを追加しました。
【専用 / 機械定型 4/ 平歯車】

● 3次元部

5-5. 基本部

01. システム設定 一般タブの「カーソル Z 値を表示する」をしないに変更しました。